

FILE:065

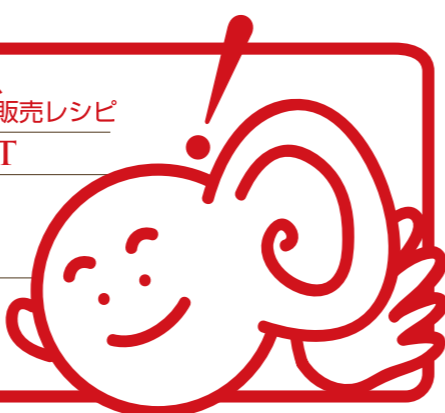
人気が高まる「機能吊戸棚」。 ラインナップも機能も、ますます充実!!

「機能吊戸棚を購入されるお客様が、近年ますます多くなっています。開き扉からオールスライド収納と進化したキッチンでは、キッチン本体の収納量が十分あるため、もともとあまり使われていない吊戸棚を、機能的に使いこなすスタイルの「機能吊戸棚」にするのがオススメです。

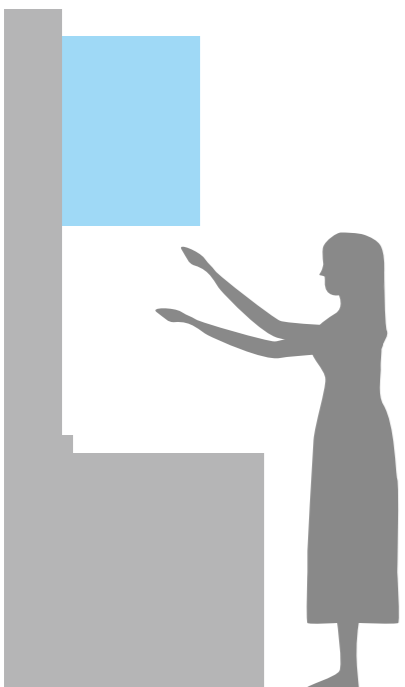
お客様だけにお届けする、
一歩リードするクリナップ販売レシピ

CLEANUP REPORT

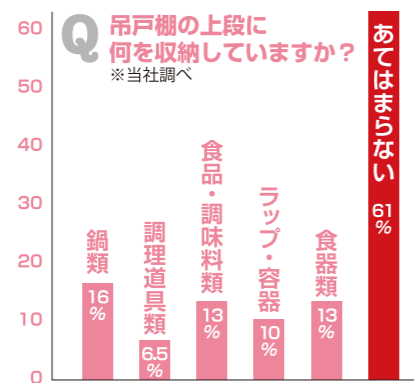
耳より 情報館



吊戸棚は「デッドスペース」になりがち! クリナップなら オールスライド&フロアコンテナが吊戸棚に代わる収納量を確保!



手が届きづらいため、
ほとんど入れっぱなしのモノばかり!
何をしまっていたかさえ…。



「吊戸棚にしまうモノ」を調べた当社アンケートによると、やはり出し入れしづらいため、調味料やラップなど、日常的に使うモノはあまり収納されないようです。61%の回答があった「あてはまらない」モノとは、引き出物の食器や年に一度使うか使わないかという、いわゆる「ほとんど使わないモノ」。吊戸棚はデッドスペースといってもいいような場所でした。

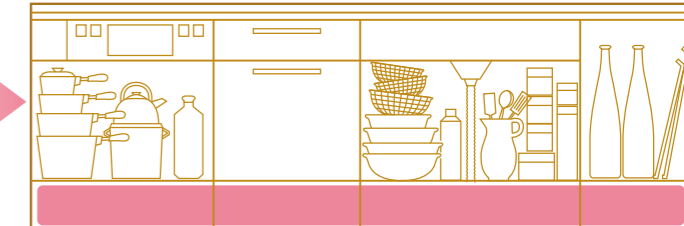
従来の開き扉キッチン、
間口270cmで、有効収納スペース**694.0ℓ**



開き扉の中は、出し入れの都合で上までモノが入られません。
そのためデッドスペースになりがちな箇所がたくさん!

北向きジメジメな昔の台所に必要だった台輪も、南向きのLDKなら不要です。

クリナップのフロアコンテナキッチン、
間口270cmで、有効収納スペース**884.6ℓ**

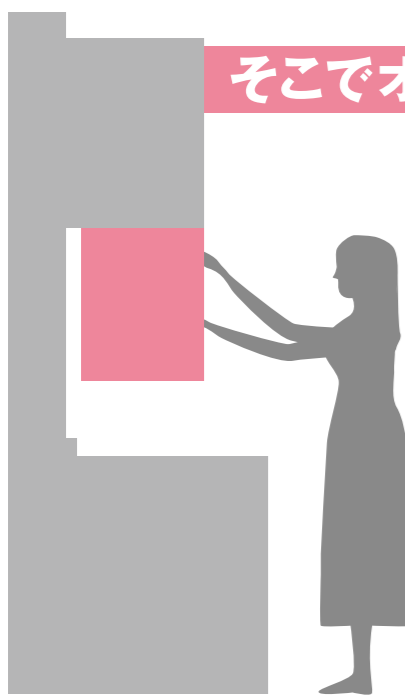


それらのデッドスペースを排除して、「フロアコンテナ」という新しい有効スペースを創出。

吊戸棚に入っていたモノのほとんどを、フロアコンテナが引き受けてくれます。



そこでオススメ! 電動昇降から手動昇降まで、「機能吊戸棚」を幅広くラインナップしています。



手の届くところまで降りてきて、
キッチン作業を快適にアシストする機能が盛りだくさん。

調理にひんぱんに使うけどワークトップ上に置くと作業が邪魔になるモノ、水切りしたい食器などを置ける、新しいスペースが生まれます。



電動昇降タイプ
★間口バリエーション豊富!
W150cm以上はクリナップだけ! ※平成26年1月現在
★1台で済むのでスッキリ。お求めやすく機能収納を確保できます。



[間口] 90・150・165・180cm(タイプによる)

プッシュムーブ
●収納タイプ
●水切りタイプ
●水切り&収納タイプ



[間口] 75・90・120・135・150・165・180cm(タイプによる)

オートムーブシステム
●食器乾燥タイプ
●小物収納タイプ
●水切り&カウンタータイプ
●除菌乾燥・食器乾燥タイプ
●水切り&小物収納タイプ
●除菌乾燥&水切り&小物収納タイプ

手動昇降タイプ
★吊戸棚の下に取り付け可能なタイプもご用意。



アイエリアボックス
キッチンペーパーから濡れたものまで。既存の吊戸棚の下に追加して取り付けることもできます。



プルダウン吊戸棚
吊戸棚の奥側を利用した、引き下ろして使える収納。調味料類などをしまうのに便利です。



ムーブダウン吊戸棚
吊戸棚の中身がそのまま下に降りてきます。油圧ダンパーで昇降させるのも容易です。